

地方創生拠点整備交付金事業進捗評価調書(R01年度実績)

担当課名	商工観光課
------	-------

【事業の概要】

交付金事業	空き工場拠点整備事業		計画期間	総事業費	89,815 (44,907)
	事業目標	産業振興により賑わいと活力をつくる		H29 (千円)	
現状と課題	<p>・H25に日本テキサスインスツルメンツ日出工場が閉鎖、撤退 →町の産業(特に製造業)規模が縮小、就業数が減少</p> <p>・日本T.I工場跡地(建物含む。)を町が譲り受け、川崎工業団地として企業誘致を図る。 →以降、工場棟及び当該敷地内(駐車場及びグラウンド用地などを含む)に進出した企業はあるものの、日本T.I工場跡地(建物含む。)には、まだ利活用可能な施設及び用地が残されている状況となっている。</p> <p>工場棟等の施設は、老朽化が進行し、維持管理に相当経費を要することから、企業誘致により早期に活用を図らなければならない。</p>				
事業概要	目的	・川崎工業団地内施設の整備による企業誘致の拠点化	内容	<p>・工場棟の耐震化、機能強化、棟の切り離し(避難経路の確立)等の施設整備</p> <p>・工場棟への搬入搬出アクセスの改善</p>	

【事業実施計画・実績】

(単位:千円)

事業実績	
年度	H29
事業実績	<p>1 施設整備</p> <p>① FAB東棟再生工事</p> <p>② 東棟再生工事</p> <p>③ 南棟機能強化工事</p> <p>④ 防災用消防配管設置工事</p> <p>⑤ 事務棟避難経路確立工事</p>
	<p>2 効果促進事業</p> <p>① 工場棟アクセス改善工事等</p>
事業費	89,815千円
うち一般財源	44,907千円
平成29年度の事業概要	
<p>1 施設整備</p> <p>① FAB東棟 防火区画壁設置工事、上下水道再構築工事</p> <p>② 東棟 耐震補強工事、屋上防水強化工事</p> <p>③ 南棟 エレベーター強化工事</p>	<p>④ 消防配管中庭ループ工事</p> <p>⑤ 避難経路確立工事</p> <p>2 効果促進事業</p> <p>① アクセス改修工事</p> <p>② 工事測量・設計委託</p>

【その他の関連事業】

事業目標のために関連するその他の事業
<p>1 空き工場利活用促進事業 川崎工業団地への企業誘致を図るため、非常勤特別職の配置、貸付促進支援金の交付等を行う。</p> <p>2 企業立地推進事業 企業誘致を図るため、土地・設備の整備に係る経費の一部を助成する。</p> <p>3 雇用拡大推進事業 既存事業者が雇用の拡大を伴う設備整備を行う場合、その増員に応じて経費の一部を助成する。</p>

【目標指標】(※単年度増加分)

指標(KPI)	単位	基準値	年度					
			H28	H29	H30	R01	R02	
工場棟・事務所棟への立地企業数	社	1	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1	0	
工場棟・事務所棟での従業者数	人	50	目標値	20	20	20	20	20
			実績値	14	42	10	88	
誘致企業からの賃貸料収入	千円	7,400	目標値	4,920	4,920	4,920	4,920	4,920
			実績値	528	8,659	17,514	28,791	

【事業の達成状況と今後の展開について】

評価	事業の達成状況	
○	H29	平成29年度拠点整備交付金を活用した事業を前提とした誘致活動により、立地企業の増加を図ることができた。

※評価:◎計画を上回る ○計画どおり △やや下回る ×不十分

【今後の方針・課題】

平成29年度の整備事業は、緊急性の高い一部の施設整備にとどまっており、工業団地全体については、なお整備を要する。今後は、企業誘致の進捗と立地企業(面談等により立地に前向きな姿勢の企業を含む。)個々の状況に対応した施設整備及び各種の支援等により、工業団地内利活用割合を増加させたい。

〔誘致実績〕

H28度:新日本カレンダー(株) H29度:(株)大洋運輸 H30度[R01度操業]:(株)匠 R01度:(なし)
※北側用地:東和運送(株)